



# 二十一世紀を展望するなか "市政懇談会開かれる"

二十一世紀を間近にし、竜丘地区も大きな変貌を遂げようとしてい  
ます。「飯田市・上郷町合併推進」「三遠南信自動車道工事着工」な  
ど様々な動きの中で、農・工・商業のバランスのとれたより住み易  
い地域を私達皆の力で創りあげたいものです。

去る十一月一日公民館に  
於いて、竜丘地区市政懇談  
会が開かれました。今回の  
テーマは「竜丘地区基本構  
想、計画策定に当たっての諸  
課題」と題し、様々な討議  
がなされました。



明日の竜丘を考える

飯伊の中核都市を目指し、  
「飯田市、上郷町合併協議  
会」は、昭和六十三年七月  
一日に設置され、平成三年  
十月までに協議会八回、小  
委員会は二十六回開かれ合  
併協議三十項目のうち十一  
項目が合意されました。  
合意項目としては、「オ  
フトーク事業」、「町立高松  
病院の取り扱い」、「野底山  
の取り扱い」、「商工行政」  
などありますが、今後の展  
望としては、調整緩和措置  
との連動を含めた各種補助  
金の取り扱いを中心に進展  
させ、高速交通網の整備と  
相まって飯伊の発展を期す  
る為には、賑わい、ゆとり、  
活力を創り出す中核都市の  
構築が不可欠の課題との事  
です。

引き続き地区からの懇談  
事項基調提案では、四つの  
提案が出されました。  
一、将来展望に立つ竜丘  
地区の下水道問題(長野原  
区長)では、処理区域を①  
駄科、②長野原・時又、③  
桐林、④上川路・中原団地  
の四つに分け、特定地域下  
水道整備事業を導入し前向  
きに取り組むとの事です。  
二、デイサービスセンター  
の誘致と公園構想(上川路  
区長)では、自然・文化財

保護と開発を両立し古墳な  
ど竜丘の特徴を生かした、  
長期的土地利用計画が必要  
である。デイサービスセン  
ターは現在県にあるだけで  
すが、将来的には老人福祉  
施設と併設で市内に七箇所  
建設予定。目下「川路  
寮」の改築デイサービスセ  
ンター併設化を検討中との  
事です。  
三、都市計画区域として  
の竜丘の現状と治水対策事  
業の推進(桐林区長)では、  
飯田都市圏(含む上郷)基  
本調査を平成四年より始め  
土地所有者個々の悩みを聞  
きつつ進める予定、全地区  
的な協力をお願いしたいと  
の事です。  
四、三遠南信自動車道建  
設促進と地区内主要道路の  
改良促進(駄科区長)では、  
宮洞線、新井原線を平成六  
年より改良予定との事です。  
二十一世紀を見つめ広い  
視野に立った地域開発を望  
みます。

## 編集完了 縮刷版いよいよ販売

館報縮刷版発刊事業も編  
集作業が大詰となり、目次  
掲載項目の拾い出し作業は  
終了し現在はグラフィケー  
ジ掲載写真を収集選定中  
です。  
本名は「館報たつおか縮  
刷版」に見る昭和史」と  
決定され、ページ数は当初  
予測の七五〇ページを一〇

## 最新式消防車 竜丘へ



交付された消防車

消防団時又班に、新ポン  
プ車が納車され、十二月十  
五人が集まって行なわれた。  
五日に、ポンプ車入魂式と  
なり、故障がちで出勤の際  
などに不安が付きま  
とい、早期の更新が待  
たれてきた。  
新ポンプ車は、毎年、団員を  
若千名(退団者数)募集し  
てきましたが、次年度より  
四名の女性消防団員を募集  
する事になりました。  
十八歳〜四十五歳の健康  
な人で、予防活動が中心と  
なります。  
希望者や心当たりの有る  
方は、消防団又は支所まで  
ご一報下さい。

## 青年の主張

私達、竜丘青  
年会では、是非、  
竜丘に太鼓連を  
作りたいと考え  
ています。一昨  
年に開催した竜  
丘田舎座公演か  
ら、「太鼓を叩  
きたい。」と声

## 太鼓の響きを 竜丘に!

長野原 小林敏幸



秀賞を頂き、今年の全国青  
年大会への出場を手にしま  
した。今、青年会の中で  
「是非、太鼓を叩き続け  
たい。」との声が上がって  
います。しかし、竜丘には  
大鼓は公民館で用意して下  
さったのですが、やはり自  
分達で自由に叩ける太鼓が  
欲しいと思います。しかし、  
頼を深め合せて、竜丘の活  
性にも役立っていったら良  
いと思います。

行きたいのです。そして、  
青年達が太鼓を叩きながら  
話しをしたり、お互いの信  
頼を深め合せて、竜丘の活  
性にも役立っていったら良  
いと思います。

竜丘には、駄科の獅子  
舞等が昔からの郷土芸能  
としてありますが、気軽  
に取り組む事はなかなか  
難しく出来ません。そこ  
で竜丘全体の若者の手に  
よって、新しい郷土芸能  
を作っていきたいと考え  
ています。その為にまず  
青年会が中心となり行動  
を起こし、地区文化祭、  
成人式等で太鼓を叩き、  
その素晴らしさ、良さを分  
かってもらう事から始め  
ていきたいと思います。  
そして地区の若者をはじ  
め多くの地域の人々を巻  
き込んで、人と人のふれ  
合いの場を作りながら、  
太鼓を叩き続けていきたく  
いと思います。

## もつと多くの御利用を!

### 図書館だより

皆さんは竜丘支所の図書  
館を利用されたことがあり  
ますか。  
この分館には、およそ五  
千冊の蔵書があります。ち  
なみに去年の貸し出し実績  
は、児童、一般合わせて千  
七百人くらいでした。  
利用状況から児童図書が  
全体のおよそ七割をしめま  
すが、大人向けの図書も年々  
新規で購入しておりますの  
で、充実してきています。  
今、活字離れが進む中で  
図書館の事業は地味に見え  
ますが、いざ中に足を踏み  
入れてみるとなかなか楽し  
いものです。  
また本が好き人でも全  
部自分で購入しても本代だ  
い。



館報たつおか縮刷版  
縮刷版にみる昭和史